

6月5日～6月25日

## 令和2年 第2回定例会

# 新型コロナウイルス感染症対策の補正予算可決

令和2年第2回定例会は6月5日から25日までの会期で開催され、市長提出議案37件、議員提出議案9件(議案2件、意見書案7件)、請願13件を審議しました。議案等の審議結果は4面をご覧ください。

### 一般会計補正予算案を承認・可決

#### 補正予算案(第3号)

令和2年度東久留米市一般会計補正予算案(第3号)は、本会議初日の6月5日に専決処分承認について提案・審議され、賛成多数で承認されました。

本補正予算案は、歳入歳出それぞれ82億63万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ55億6333万7千円とするものです。

歳出では、感染拡大防止協力事業者等応援事業に係る応援金、商店会感染拡大防止応援事業に係る応援金などが計上されています。

#### 補正予算案(第4号)

令和2年度東久留米市一般会計補正予算案(第4号)

新型コロナウイルス感染症対策として第2回定例会で議席の間隔を空けて着席の様子



#### 【本会議での質疑から】

【質問】市の判断による独自財源、独自事業が含まれている。こういったものは議会で議論して実行すべき。

5月19日に補正予算を取りまとめたことと、5月22日に臨時議会を開催できたのでは。

【答弁】5月19日に予算フレームの取りまとめができた。ここで臨時議会の開催は、制度としては可能だが事務作業上、22日に開催することは難しかった。

は、本会議初日の6月5日に提案・審議され、全員賛成で可決されました。

本補正予算案は、歳入歳出それぞれ12億1567万6千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ55億7901万3千円とするものです。

歳出では、新型コロナウイルス感染症対策のための衛生用品等購入費用、市ホームページ更新用端末に係る費用、ウェブ会議用端末等整備に係る費用、生活困窮者自立支援事業に係る会計年度任用職員報酬の財源更正、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う詐欺被害対策用自動通話録音機の追加購入費用、女性の悩み事相談の相談枠拡大に係る費用、住居確保給付に係る相談員増員のための会計年度

任用職員の報酬等、子育て世帯・ひとり親家庭への臨時特別給付金に係る費用、新規開所予定の認可保育所への施設整備補助金、登園自費申請に対する副食費返金補助金、妊婦に対する臨時特別給付金に係る費用、指定収集袋減免対象世帯に対する指定収集袋郵送に係る費用、プレミアム付商品券発行に係る費用、定期利用自転車等駐車場を利用する学生等に対する4・5月利用分相当額補助に係る費用、小・中学校のタブレット端末導入に係る費用などが計上されています。

【本会議での質疑から】  
【質問】どのような経済効果があるかと判断して、プレミアム付商品券発行事業を行うのか。

【答弁】30%のプレミアム率で、市として1億6500万円の予算を計上している。販売総額は5億5000万円、プレミアム率を足

した発行総額は7億1500万円を見込んでおり、家計への支援に加え、経済効果もあると考えている。

【質問】GIGAスクール構想ということで、児童・生徒に1人1台のタブレット端末を配備して、学校でどのような使い方を想定しているのか。

【答弁】プレゼンテーションソフト、インターネットでの調べもの、国語の文章作成、理科の観察・実験の動画等を使った分析などさまざまな活用を考えている。

【質問】あまりにも急に、学園町に新たな保育園開設という話があった一方で、既に開設用地の取得もされていると聞く。事業者から認可保育園開設の意向が示されたのはいつ頃か。

【答弁】事業者から昨年12月に、学園町に保育園開設用地として望ましい場所があるという話があった。その時点では、第2期東久留米市子

### 市長報告 新たな認可保育園を開設

ども・子育て支援事業計画の策定段階で、令和2年度からの5年間に於ける量の見込みを確保方策が上回る計画となっていることについて説明した。本年4月に事業者から改めて市内で運営している認証保育園の認可化の提案があり、認証保育園の認可化は東久留米市保育サービスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画において施設整備の主要な柱の一つに定められているため、来年4月に開設する方向で進めていくことが固まった。

6月5日の定例会本会議において、市長から東久留米市保育サービスの施設整備・運営及び提供体制に関する実施計画(令和2年3月改訂版及び令和2年5月改訂版)について報告があり、次のように改訂内容などの説明がありました。

2月に第2期東久留米市子ども・子育て支援事業計画を策定したことに伴い、幼児期の教育・保育の量の見込み等の対応および保育サービスの施設整備計画の進捗の状況を反映するため、3月に改訂を行った。その後、市内で認証保育園を運営する事業者が

### 議員と市長等の期末手当の減額条例を可決

6月5日の本会議において、議員より、現在の市の財政状況を踏まえ、議員としての一定の姿勢を示すため、市議会議員に支給される6月分の期末手当を15%減額する東久留米市議会議員に支給する期末手当の特例に関する条例が提出され、全員賛成で可決されました。

また、市長より、現在の

社会経済状況を踏まえ、市長、副市長に支給される6月分の期末手当を15%減額する東久留米市特別職に支給する期末手当の特例に関する条例、教育長に支給される6月分の期末手当を15%減額する東久留米市教育委員会教育長に支給する期末手当の特例に関する条例が提出され、いずれも全員賛成で可決されました。

### 今号のトピック

#### 新型コロナウイルス感染症対策基金条例を可決

6月5日の本会議において、議員より、東久留米市新型コロナウイルス感染症対策基金条例が提出され、全員賛成で可決されました。同条例は、新型コロナウイルス感染症の急速な蔓延により地域経済および市民生活に甚大な影響を及ぼしている状況に鑑み、感染拡大の防止、地域医療体制の整備、市民生活の支援および地域経済の回復に関する施策の資金に充てることを目的として、令和3年3月31日までの間、基金を設置するものです。

【本会議での質疑から】  
【質問】他団体で同様の基金の設置が多数になっているとは言えない中、なぜこのタイミングで基金設置の提案に至ったのか。  
【答弁】特別定額給付金を市民のために役立ててもらいたいという声が届いている。この基金条例を先に制定した市には、その市内の企業から寄附の申し出があったと聞いている。また、大阪府の吉村知事が医療関係者に対する支援の呼び掛けをして、その基金に現在まで20億円を超える寄附があったという報道もされている。そういったことをさまざま勘案して、新たな感染防止対策の基金を創設し受け入れた方がいいという思いがあり今回提案した。

今号の案内  
一般質問……………2・3面  
議案・請願審議結果、意見書など……………4面